

SHARP®

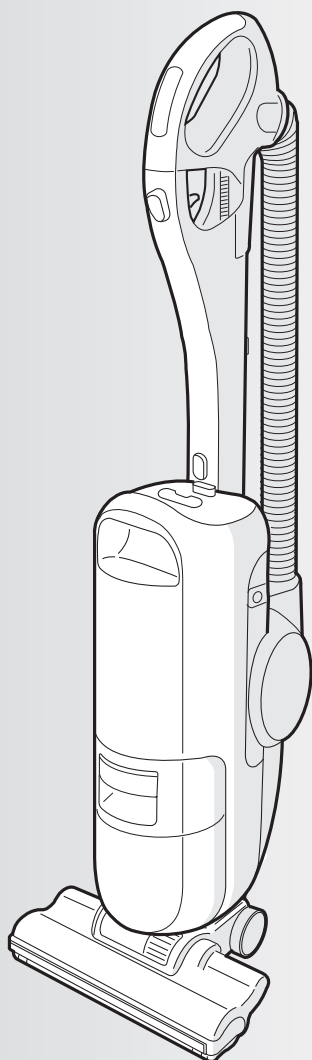
掃除機

取扱説明書

形名

イー シー エス ティー

EC-ST12



もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	2
	お願い (こんなことにもご注意を)	3
	各部のなまえ	4
	●各部のなまえと組み立てかた	4
	●付属品	5
使いかた	掃除する	6
	●基本的な使いかた ・本体スイッチ/使いかた/スタンバイモード	6
	●吸込口を使うときは	8
	●付属吸込口 ・ワイドベンリ手元ブラシ/ ベンリすき間ノズル	8
	ごみを捨てる	10
●ごみを捨てる時期	10	
●ダストカップセットをはずしてごみを捨てる	10	
お手入れ	お手入れする	12
	●フィルターお手入れランプ(赤)が点滅したときは	12
	●ダストカップセット (各部をはずす)	12
	(各部を組み立てる)	12
	(各部をお手入れする)	13
	●吸込口(回転ブラシ)	14
●本体	15	
必要なとき	こんなときは?	16
	仕様・別売品	18
	保証とアフターサービス	18
	お客様ご相談窓口のご案内	19
保証書	裏表紙	

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

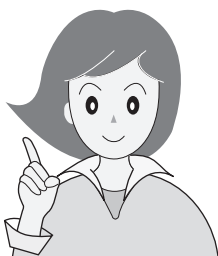
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、
財産への損害を防止するため、
お守りいただくことを
説明しています。

感電・火災・漏電・けがを
防ぐために



■表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

警告

差込プラグ・電源コードは



- 差込プラグ・電源コードを破損させない
 - 無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・挟み込まない・加工しない
 - 吸込口の回転ブラシに巻き込ませない。
 - 傷付けない・重いものを載せない。
(コードが傷み、火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセントは使わない
- ぬれた手で抜き差ししない
- 差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
(感電・ショート・発火・けがの原因)



- 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う
(他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)

- 差込プラグのほこりは定期的にとる
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

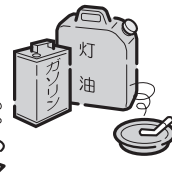
- 差込プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

- お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く
(感電やけがの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - 灯油・ガソリン・線香
 - ベンジン・シンナー
 - タバコの吸殻
 - トナーなどの可燃物など
(爆発や火災の原因)

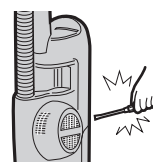


- 水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)

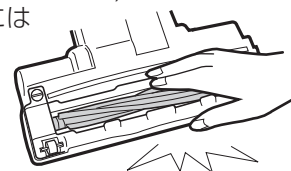
- 絶対に分解したり修理改造しない
(火災・感電・けがの原因)

修理はお買いあげの販売店、または、「お客様ご相談窓口」にご相談を。

19ページ



- 回転ブラシなどの可動部には触れない
(手などにけがをする原因)
とくにお子様にはご注意ください。



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がある。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

すぐに**切**を押し、差込プラグをコンセントから抜き、「こんなときは？」(16, 17ページ)をご確認いただいてから、販売店に点検をご依頼ください。

お願い

こんなことにもご注意を

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分しています。



してはいけない**禁止**内容です。



必ずしなければいけない**強制**内容です。



注意

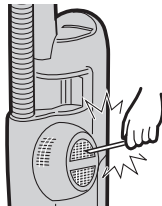
ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)

- 火気に近づけない
(本体の変形によるショート・発火の原因)

- 排気口に金属類・ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)

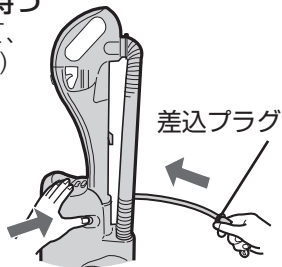


差込プラグ・電源コードは



プラグを抜く

- 電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ
(プラグが当たって、けがをする原因)

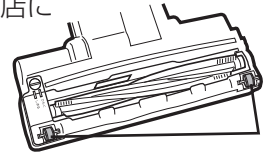


- 差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く
(感電やショートし、発火する原因)

- 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く
(けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因)

吸込口裏面の車輪が摩耗していると、床面を傷めることがあります

摩耗した場合は、お早めにご使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。



車輪

- はずした延長管は、伸ばしたまま本体に差し込まない

(破損の原因) (縮めかた [9 ページ](#))

- 本体運転中に、延長管伸縮ボタンや延長管伸縮レバーを押さない
(延長管が急激に縮み、指を挟むなどけがの原因)



本体の延長管差込口に手を置かない。

- このようなものは吸わせないでください
(内部の傷付きやごみの詰まり・故障の原因)

- 液体や湿ったごみ
- ひも類
- 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
- 大量の砂
- 大きなごみ・大量のごみを一度に吸わせる
- 細かい粉類

(石こう・セメント・チョークなど吸わせ
た場合は、各フィルターをお手入れする。)

[12~14 ページ](#)

- ダストカップセットを、はずした状態で運転しない

- 土間など土足で歩く場所を掃除しない

- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない
(床面などを傷付ける原因)

- 回転ブラシに注油しない
(プラスチックが割れる原因)

- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません

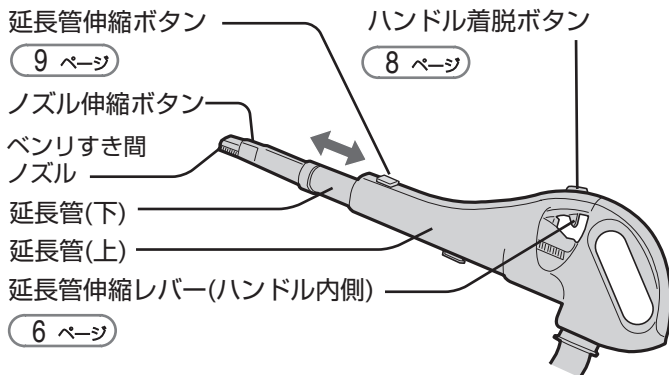
- この掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

延長管 9 ページ



ハンドル 8 ページ



ダストカップセット 10～14 ページ

カバー部とダストカップに分かれます。

カバー部

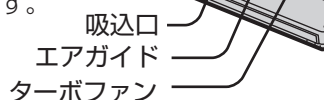
- フィルターケース
- フィルター
- カップカバー
- 筒型フィルター

ダストカップ

ごみがたまります。

ターボファン

吸込口上部のエアガイドから取り込んだ風の力でターボファンを回して、回転ブラシの回転を強くします。



- 吸込口を持ち上げると、吸込口裏面の安全ダクトのはたらきにより、ブラシの回転が弱くなります。
- エアガイドのすき間から物を入れないでください。故障の原因になります。

延長管着脱ボタン 9 ページ

本体ハンドル

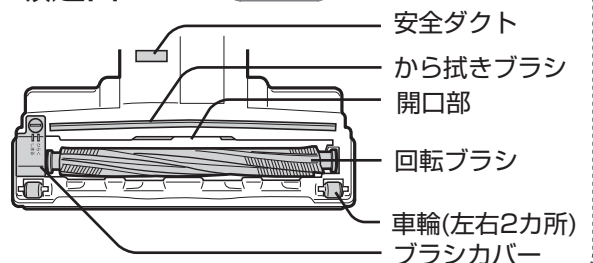
持ち運ぶさいは必ずこの部分を持ってください。他の部分(ハンドル・延長管など)を持つと本体が抜け落ちたり、倒れてけがをすることがあります。

本体スイッチ 6 ページ

カップハンドル

引き上げるとダストカップセットが取り出せます。

吸込口(裏面) 15 ページ



ホース

しなやかな材料を使用していますので、少し曲がりぐせがつくことがあります。

コードフック

6 ページ

コード巻取りボタン**吸込口着脱ボタン (裏面)**

15 ページ

「ゴミ捨て」ライン

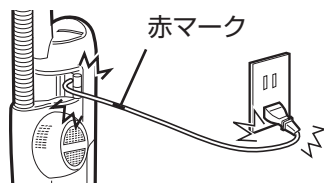
11 ページ

ラインを超える前にごみを捨ててください。

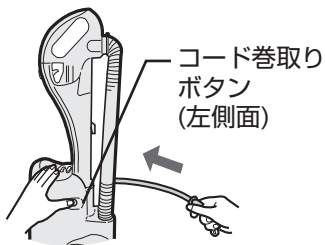
電源コード

電源コードは根元の赤マーク以上を引き出したまま使用しないでください。

使用中に電源コードが突っ張り、電源コードが本体にすれたり、差しプラグの根元が曲がって、断線・ショートする原因になります。



- コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取ってください。完全に巻き取れないときは、少し引き出してからもう一度、押してください。
- 運転中、モーターの排気熱により本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。

**組み立てかた**

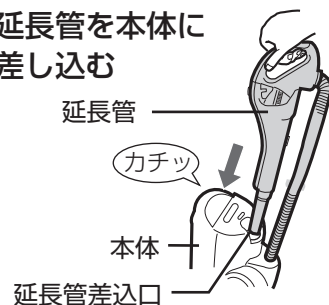
1 吸込口を本体に取り付ける
穴とボタンを合わせて「カチッ」と音がするまで差し込む。



2 ハンドルを延長管に差し込む



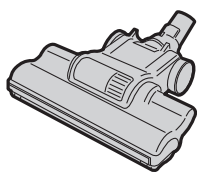
3 延長管を本体に差し込む

**お願い**

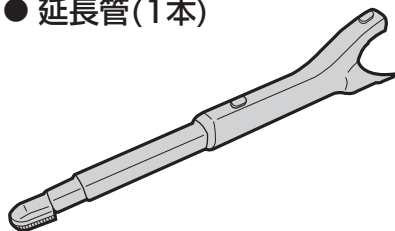
- 延長管は必ずすべて縮めてから本体に差し込んでください。(縮めかた 9 ページ)

付属品

- 吸込口(1個)



- 延長管(1本)

**印刷物付属品**

- 取扱説明書(保証書付) (1部)

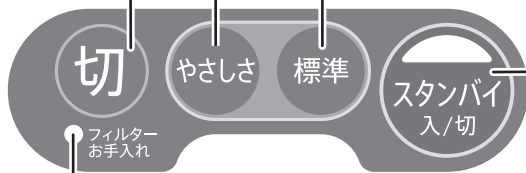
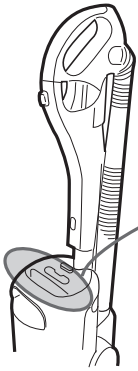
※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

掃除する

基本的な使いかた

本体スイッチ



運転を止める(電源を切る)
本体を持って移動するときは、
必ず電源を切ってください。

ランプが赤く点滅した場合は運転を止めて
お手入れしてください。(12ページ)

標準モード 普段のお掃除に
付属吸込口 (8ページ) を使用
するとき

やさしさモード 音を抑えてお掃除したいとき
(吸込力は標準より弱くなります)

スタンバイモード (7ページ)

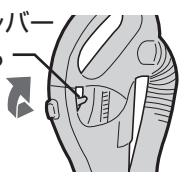
●「標準」、「やさしさ」モードで運転中に、
「スタンバイモード」ボタンを押しても、
スタンバイモードにはなりません。
いったん「切」ボタンを押してから、「スタン
バイモード」ボタンを押してください。

使いかた

① 延長管を伸ばす

伸ばしかた

延長管伸縮レバー
を引きながら



「カチッ」と音がするまで
延長管を伸ばす。

1

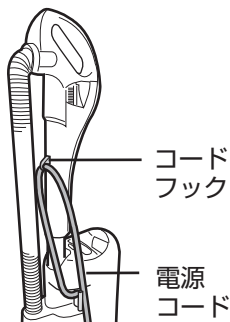
縮めかた

延長管伸縮レバーを引ながら、
延長管を縮める。

② 足などがコードに
引っ掛かることを
防ぐため、

電源コードを
コードフックに
掛ける

③ 差込プラグを
コンセントに
差し込む



2

本体スイッチを押して
本体を手前に傾けて
お掃除する

●ターボファン(回転ブラシ)は
吸込力や床面により、回転力
が変化、または停止する
ことがあります。



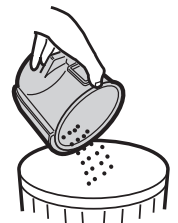
3

① お掃除後、切で電源を切る

② 差込プラグを抜き、電源コードを
コードフックからはずして巻き取る

③ ごみを捨てる

(10ページ)



お願い

● 本体運転中に延長管伸縮ボタン (4ページ) ・
延長管伸縮レバーを操作しないでください。
延長管が急に縮みけがをする場合があります。

● 延長管を縮めるときは、延長管と本体の間に
指を挟まないようにご注意ください。
● 延長管を伸ばしたまま収納しないでください。

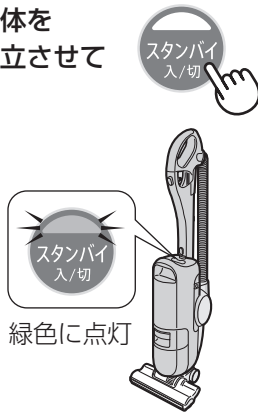
スタンバイモード



お掃除中に本体を「傾ける/直立させる」だけで、運転の「入/切」ができます。吸込力は「標準モード」と同じです。

●内蔵のセンサーが本体の傾きを検知し、本体が一定の角度以上傾くと自動で運転を開始します。

① 本体を直立させて



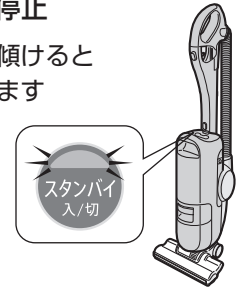
② 本体を手前に傾けると自動で運転開始



③ お掃除を中断するときは、本体を直立させると一時停止

本体を手前に傾けると運転が再開します

一時停止中も点灯



一時停止が1分以上続くと自動で電源が切れます。(オートパワーオフ機能)



ランプが点滅したときは



本体は運転しません。いったん直立に戻してから、傾けると運転できます。(点滅が約10秒続くと自動で電源が切れます)

こんなときに点滅します

- 本体を傾けて「スタンバイモード」ボタンを押したとき。
- 本体が転倒したとき。

ご注意

- 持ち運ぶときは、必ず電源を「切」にしてください。スタンバイモードのまま、本体を持ち上げると、自動で運転する場合があります。

便利な使いかた (スタンバイモードをよく使う場合、以下の設定に変えると便利です)

差込プラグをコンセントに差し込むと、スタンバイモードに自動設定。最初に「スタンバイモード」ボタンを押さずに本体を傾けるだけで運転します。

- コンセントに差し込んだ後、運転しないまま1分以上放置すると、自動で電源が切れます。

設定・解除のしかた

差込プラグをいったん抜いてから、再度コンセントに差し込み

切 4秒以上押す



設定



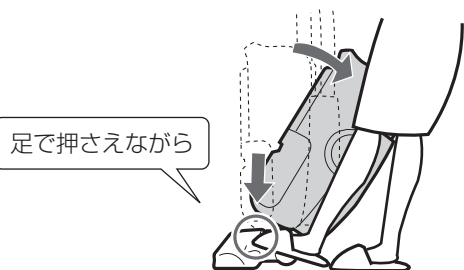
解除

- 設定は記憶されます。解除するときも、差込プラグをいったん抜いてから、操作をおこなってください。

掃除する (つづき)

吸込口を使うときは

- 本体を手前に傾けにくいときは、吸込口を足で押さえながら傾けてください。



- はじめてお使いのときは、回転ブラシのかき出しでダストカップにじゅうたんの遊び毛などが多く吸い込まれますので、こまめにゴミを捨ててください。
- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動で光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- じゅうたんやたたみを傷めないように吸込口は同じ場所で長く使ったり押し付けしないで、ゆっくり動かしてください。

ご注意

- 吸込口でお掃除するときは、ハンドル着脱ボタンを押さないでください。ハンドルがはずれて本体が倒れ、けがをする場合があります。



付属吸込口

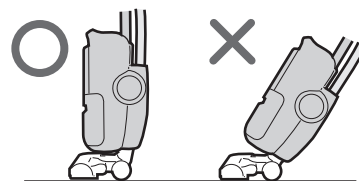
付属吸込口を使うときは

- **標準**でお掃除してください。

(「やさしさ」または「スタンバイ」モードではお掃除しないでください)

- 本体を支えながら、本体を直立させて使用してください。

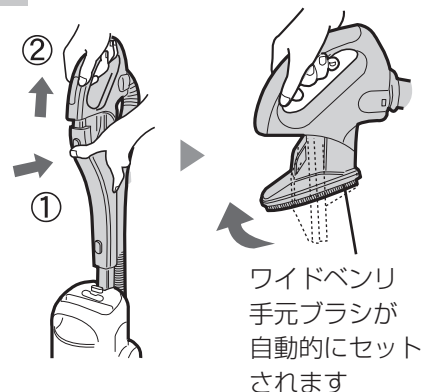
本体を傾けたり、持ち上げて使用すると吸込力が弱くなります。



ワイドベンリ手元ブラシ (棚・ソファーなどに)

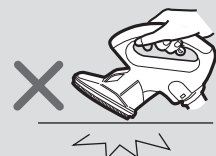
本体からははずす

- ① ハンドル着脱ボタンを押しながら
- ② ハンドルをはずす



お願い

- ブラシの角を掃除場所に強く押し当てて使用しないでください。【傷付きの原因】



本体にもどす

ハンドルを延長管に差しして

「カチッ」と音がするまで差し込む。

カチッ

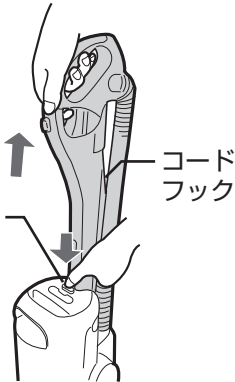


ベンリすき間ノズル (カーテン・家具のすき間などに)

延長管を本体からはずして伸ばす

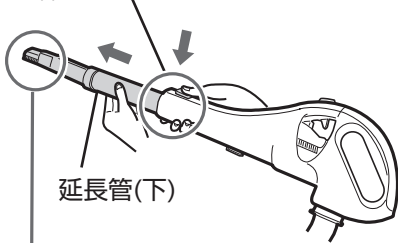
1 延長管を本体からはずす

- ① 電源コードをコードフックからはずす
- ② 延長管着脱ボタンを押しながら、延長管を引き抜く



1 ① 延長管(下)を伸ばす

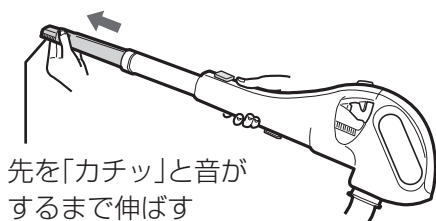
延長管伸縮ボタンを押して「カチッ」と音がするまで伸ばす



ベンリすき間ノズルの先端部はお掃除場所(面)に合わせて、角度を変えることができます。

- ぐらつきを感じたときは再度「カチッ」と音がするまで伸ばしてください。
- 延長管伸縮レバー (6 ページ) を引いて伸ばすこともできます。

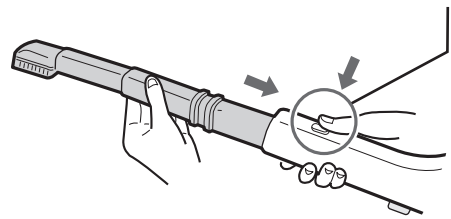
2 ② ベンリすき間ノズルを伸ばす



延長管を縮めて本体にもどす

1 ① 延長管(下)を縮める

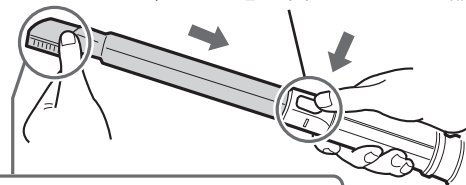
延長管伸縮ボタンを押しながら縮める



- 延長管伸縮レバー (6 ページ) を引きながら縮めることもできます。

1 ② ベンリすき間ノズルを縮める

ノズル伸縮ボタンを押しながら、「カチッ」と音がするまで縮める



ノズル先端部は寝かせる



- 指を挟まないように、ノズル先端部の側面を持って、ゆっくりと縮めてください。

延長管を本体にもどす

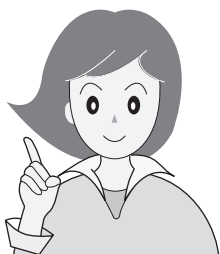
延長管(下)とベンリすき間ノズルをすべて縮めてから「カチッ」と音がするまで差し込む

- ベンリすき間ノズルを伸ばしたまま差し込むと破損する場合があります。



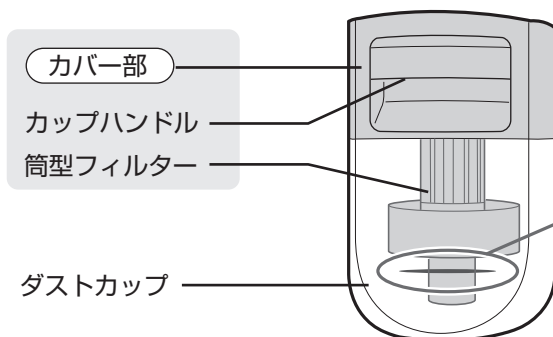
ごみを捨てる

ごみを捨てる時期



衛生面から、
お掃除のたびに
ごみを捨てること
をおすすめします。

ダストカップセット



ダストカップセットをはずしてごみを捨てる

1

差込プラグをコンセントから抜き
カップハンドルを引き上げ、ダストカップセットを
取り出す



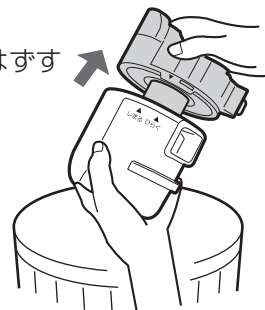
2

カバー部を矢印方向に回してはずす

カバー部を回して

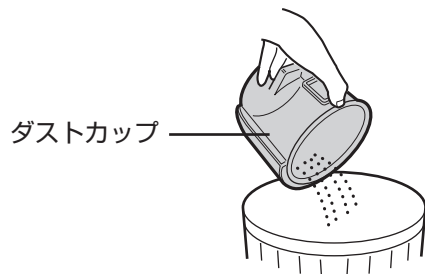


はずす



3

ごみを捨てる



●ごみがこぼれたり、舞い散るおそれがあるため、はずすときにごみを捨てる時は、ごみ箱などの上で静かにおこなってください。

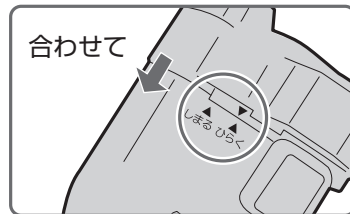


「ゴミ捨て」ラインを超える前にごみを捨ててください。

- ラインを超えて使用すると筒型フィルターにごみが付着し、吸込力が低下します。
- ごみが片寄ってたまっている場合も、ラインを超える前にごみを捨ててください。
- ごみを捨てても吸込力が回復しない場合は、お手入れをしてください。 (12～16 ページ)

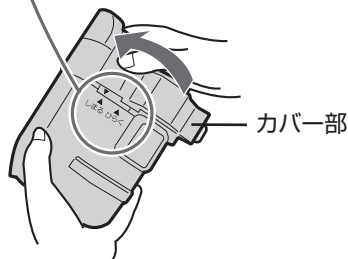
カバー部とダストカップを確実に組み立てる

- ① カバー部の▼をダストカップの▲(ひらく)に合わせて



- ダストカップのごみを捨ててから組み立ててください。ごみが底にある状態ではカバー部が取り付けられません。

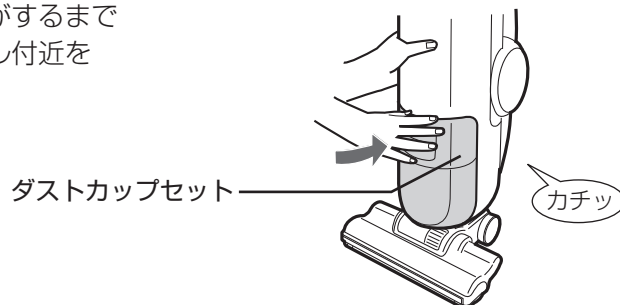
- ② カバー部を矢印方向に回して、▲(しまる)に合わせて。



- ダストカップセットは確実に取り付けないと、吸込力が低下したり、モーターにごみが入るなど、故障の原因になります。

ダストカップセットを本体に取り付ける

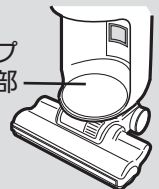
「カチッ」と音がするまでカップハンドル付近を押して入れる。



確実に取り付けるには

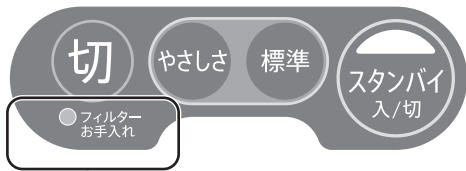
- ダストカップセット収納部のごみや異物を取り除いてください。

ダクトカップ
セット収納部



お手入れする

フィルターお手入れランプ(赤)が点滅したときは



フィルターなどが目詰まりして吸込力が弱くなっています。運転を止めて差込プラグを抜き、ごみを捨ててから、筒型フィルター・フィルター・ダストカップをお手入れしてください。(12～16 ページ)



フィルターお手入れランプ(赤色)

ゆっくり点滅 ▶ 運転を止めてお手入れしてください。

速く点滅 ▶ すぐに運転を止めてお手入れしてください。そのまま運転を続けると自動的に運転が止まります。お手入れせずに運転を再開すると、再び速く点滅します。

お願い

- お手入れが必要な場合でも、室温や運転状況などにより、フィルターお手入れランプが点滅しない場合があります。「ダストカップセットのお手入れの時期」(13 ページ)に記載の症状が出た場合は、お手入れしてください。

ダストカップセット(各部をはずす)

お手入れのしかたは (14 ページ)

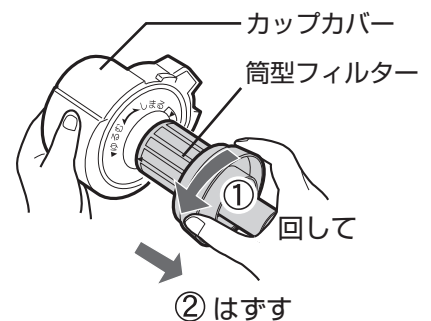
1

ダストカップセットを取り出し、カバー部をはずす (10 ページ)

2

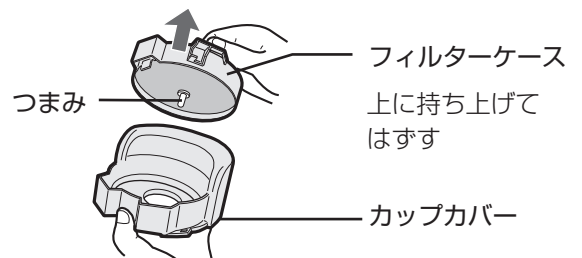
筒型フィルターをはずす

- ① 筒型フィルターを矢印方向に回して
- ② はずす。



3

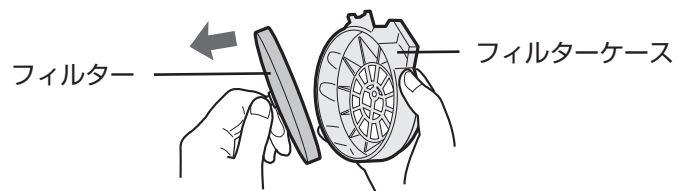
フィルターケースをはずす



4

フィルターをはずす

フィルターのつまみを持ち、矢印方向に引っ張ってはずす。





警告



お手入れ時は必ず差込プラグを抜く。

プラグを抜く

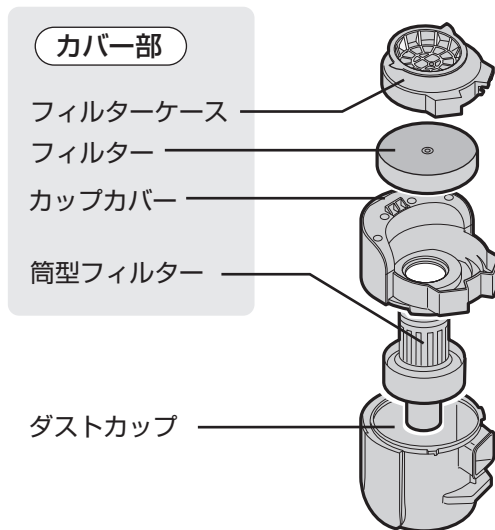
【感電や、けがの原因】

ダストカップセットのお手入れの時期

掃除機の性能を保つために、ダストカップセットは定期的にお手入れしてください (12~14 ページ)

- お手入れをしないとフィルター類が目詰まりし、以下の症状が発生します
 - 運転音が変わったり、大きくなる。
 - 吸込力が弱くなる。
 - 本体が熱くなる。
 - 回転ブラシが止まる。
- 以下の場合もお手入れしてください。
 - 筒型フィルターにごみがからみ付いたとき。
 - ダストカップセットの汚れが気になったとき。
 - 掃除機のおいぎが気になったとき。
 - 細かい粉類を吸わせたとき。

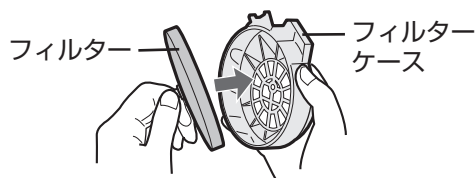
ダストカップセット



ダストカップセット(各部を組み立てる)

1

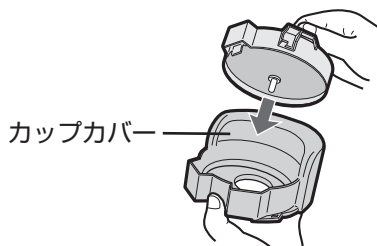
フィルターを
フィルターケース
に取り付ける



- フィルターの取付方向と入れ忘れに注意してください。
- フィルターを確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと、フィルターケースがカップカバーに取り付かない場合があります。

2

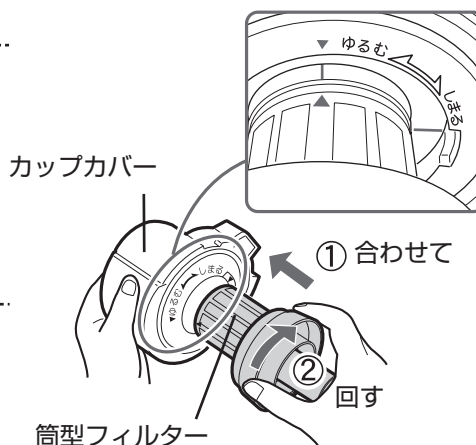
フィルターケースを
カップカバーに
取り付ける



3

筒型フィルターをカップカバーに取り付ける

- ① 筒型フィルターの▲をカップカバーの▼(ゆるむ)に合わせて差し込み、
- ② 「カチッ」と音がするまで矢印方向に回す。



4

カバー部とダストカップを確実に組み立てる

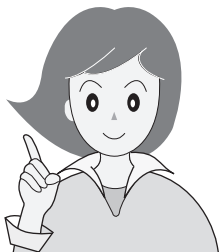
(11 ページ)

お手入れする

お手入れする (つづき)

ダストカップセット(各部をお手入れする)

各部のはずしかた・組み立てかたは (12, 13 ページ)



- 薬剤・温水などを使用しないでください。
 - 洗った後は、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾燥させてください。ドライヤーなどは使用しないでください。
- 【水分が残ったまま使用すると、においの発生や故障の原因】

フィルター

月に1回を目安に水洗い

筒型フィルター

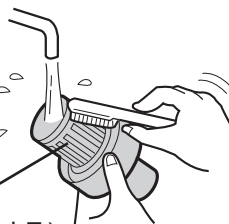
月に2回を目安に水洗い

1 新聞紙などの上に置いてごみを取ったあと、洗う

フィルター
(軽くもみ洗い)



メッシュ
(やさしくこする)



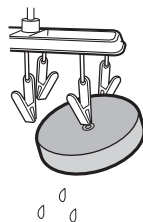
- 汚れが落ちない場合は薄めた中性洗剤で洗ってください。

筒型フィルターは

- ティッシュや、ひも状のごみが巻き付いた場合は取り除く。
- メッシュ部は古い歯ブラシなどでやさしくこすってごみを落とす。

2 水を切り十分に乾燥させる (陰干し)

乾燥時間(目安) 1日

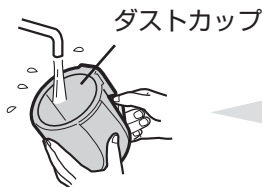


- 乾いた布などで水分を拭き取ってから乾かすと、より早く乾きます。

ダストカップ

汚れが気になったときに・水洗い

洗ったあとは乾いたやわらかい布で水分を拭き取る。ダストカップと透明窓の間に水滴が残ることがありますが、そのままご使用できます。



- 毛の硬いブラシで洗わないでください。表面を傷付けます。

フィルターケース・カップカバー

汚れが気になったときに・水洗い



警告



お手入れ時は必ず差込プラグを抜く。

プラグを抜く

【感電や、けがの原因】

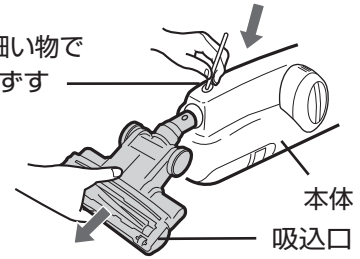
吸込口(回転ブラシ)

糸くず・毛髪などがからみついたとき

1

本体から吸込口をはずす

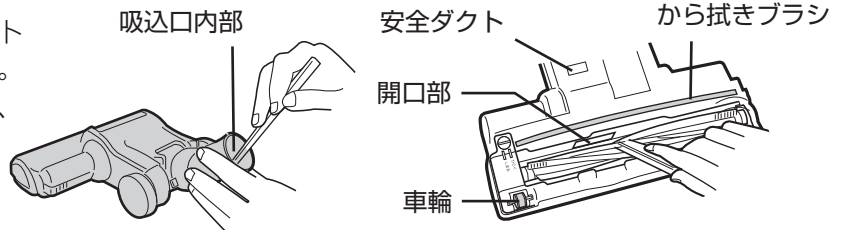
吸込口着脱ボタンを先の細い物で押しながら、吸込口をはずす



2

お手入れする

- 吸込口内部・開口部・安全ダクトに詰まっているごみを取り除く。
- から拭きブラシについたごみは、セロハンテープなどで、はがし取る。
- 車輪は絞った布で拭く。



回転ブラシを水洗いするとき

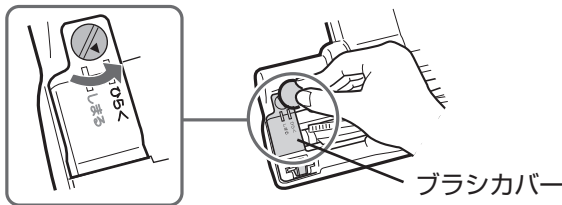
ブラシカバーを着脱するときは

- 爪で回さない。(けがの原因)
- 強く回さない。(破損の原因)

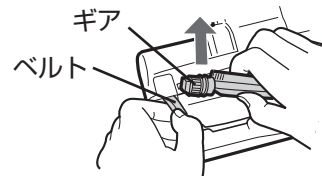
1

回転ブラシをはずす

- ① コインなどで▲印を「ひらく」まで回して、ブラシカバーをはずす。



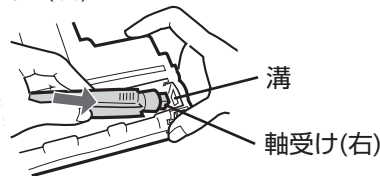
- ② 回転ブラシを少し持ち上げてベルトをギアからはずし、回転ブラシをはずす。



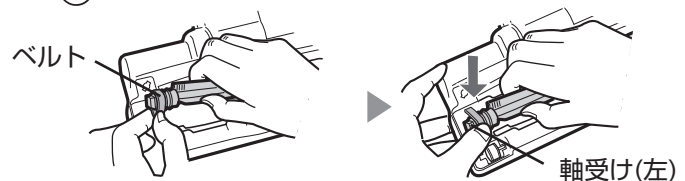
2

回転ブラシを水洗いし、十分に乾燥させてから (吸込口ごと洗わないでください)
回転ブラシを取り付ける

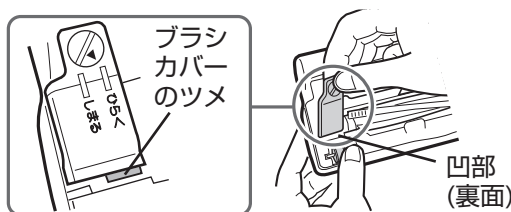
- ① 軸受け(右)を溝に入れる。



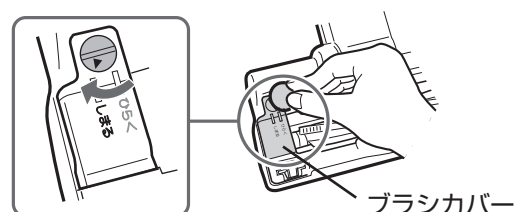
- ② ギアにベルトをかけ、軸受け(左)を溝に入れる。



- ③ ブラシカバーのツメを吸込口裏面の凹部に掛けて、取り付ける。



- ④ 「しまる」まで回す。



お手入れする

お手入れする (つづき)

本体

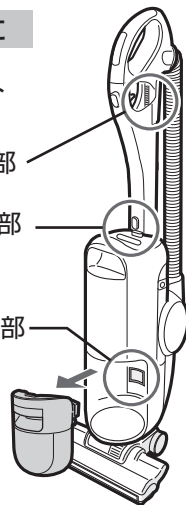
ごみが中に詰まったときに

詰まったごみは、ピンセットなどで取り除きます。

ハンドル吸込口部

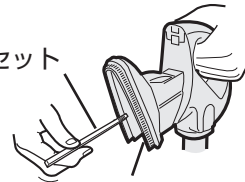
延長管吸込口部

本体ダクト部



ハンドル吸込口部

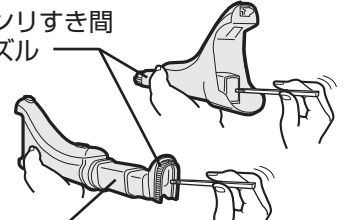
ピンセット



ワイドベンリ手元ブラシ

延長管吸込口部

ベンリすき間ノズル



延長管

- ワイドベンリ手元ブラシやベンリすき間ノズルのブラシ根元のほこりも取り除きます。

こんなときは?

	こんなとき	お調べください	参照ページ
スタンバイモード	本体を傾けても運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 一定の角度以上傾けないと運転しない構造のため、もう一度、深く傾けてください。 ● 「スタンバイモード」ボタンのランプを見てください。 <ul style="list-style-type: none"> ・点滅の場合：本体を直立させてから傾けてください。 ・消灯の場合：本体を直立させてから、再度「スタンバイモード」ボタンを押してください。 	7 7
	本体を持ち上げると勝手に運転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 一時停止中に本体を持ち上げると運転する場合があります。持ち運ぶときは、必ず「切」ボタンを押して電源を切ってください。 	7
	本体を直立させても運転が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「標準」または「やさしさ」モードで運転していませんか。「スタンバイモード」ボタンのランプが消灯していませんか。 	7
	「スタンバイモード」ボタンを押しても、ランプが点灯しない・消灯しない・点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 点灯しない場合：「標準」または「やさしさ」モードで運転中に、ボタンを押していませんか。 ● 消灯しない場合：スタンバイモードで運転中にボタンを押しても消灯しません。本体を直立させてから押してください。 ● 点滅する場合：本体を傾けてボタンを押していませんか。 	6 — 7
運転中の本体のトラブル	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 差込プラグがコンセントから抜けていませんか。 ● スタンバイモードでは、本体を直立させると一時停止します。一時停止が1分以上続くと自動で電源が切れます。 	— 7
	フィルターお手入れランプが赤く点滅する (12ページ) 途中で止まる 本体が熱い 運転音が変わった・大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップにごみがたまっていますか。 ● 筒型フィルターや、フィルターが、目詰まりしていませんか。 ● 筒型フィルターにごみが巻き付いていませんか。 ● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていますか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 上記を確認してもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口へお問い合わせください。 </div>	10~11 12~14 12~14 15~16 19
	排気がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップのごみからにおいがしませんか。 ● 筒型フィルターやフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。 	10~11 14

本体ダクト部

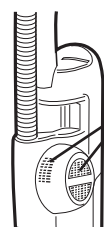


本体ダクト

汚れが目立ってきたときに

水または、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。ほこりが取れ、静電気も抑えられます。

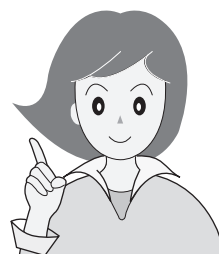
本体外観



本体フィルター
(本体内側)

- シンナー・ベンジン類は使わないでください。(変質や変色の原因)
- 本体フィルターは、お手入れの必要はありません。(取りはずしできません)

修理のご依頼やお問い合わせの前に、**下記内容**をお調べください。



	こんなとき	お調べください	参照ページ
吸込方	吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップにごみがたまっていますか。 ● 筒型フィルターやフィルターが、目詰まりしていませんか。 ● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていますか。 	10~11 12~14 15~16
	付属吸込口を使うときに吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ● やさしさモードでお掃除していませんか? ● 本体を傾けたり、持ち上げたりしていませんか。 	8 8
電源コード	差込プラグ・電源コードが熱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。 ● 延長コードを使用していませんか。(コンセントに直接差し込む) ● 差込プラグおよびコードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。 	2 — —
	電源コードが巻き取れない	<ul style="list-style-type: none"> ● コードが片寄って巻き取られず、よじれたりしていませんか。少し(1~2m)引き出して、再度巻き取ってください。 	—
ダストカップセット	ダストカップセットを本体に取り付けられない	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップセット収納部付近にごみがありませんか。 ● カバー部とダストカップを正しく組み立てていますか。 ● ダストカップセットの各部品が正しく組み立てられていますか。 	11 11 11,13
	ダストカップセットを組み立てられない	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップにごみがたまっていますか。 ● 筒型フィルターにごみが巻き付いていませんか。 ● カバー部の各部品を、正しく組み立てていますか。(フィルターケースやフィルターの入れ忘れ、取り付け方向などの間違いはありませんか) 	10~11 12~14 13
吸込口・回転ブラシ	吸込口の動きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 車輪に毛髪や糸くずなどが巻きついていませんか。 	15
	回転ブラシ(ターボファン)が回転しない・止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップにごみがたまっていますか。 ● 筒型フィルターやフィルターが、目詰まりしていませんか。 ● 本体・延長管・吸込口などに、ごみが詰まっていますか。 ● 回転ブラシに毛髪や糸くずなどが巻きついていませんか。 ● 吸込口を床から持ち上げていませんか。 	10~11 12~14 15~16 15 4
	吸込口から高い風切音(キーン音)が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ● 床面の種類によっては、回転ブラシが高速で回転し高い風切り音が鳴る場合がありますが、異常ではありません。 	—

仕様

電源	100V 50-60Hz
消費電力	790~約300W
吸込仕事率	330~約100W
運転音	66~約59dB
集じん容積	0.3L
質量	4.1kg (吸込口・延長管・ホース・本体含む)
本体寸法	使用時 幅247mm×奥行230mm×高さ1,005mm 収納時 幅247mm×奥行230mm×高さ873mm
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(~最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除のさいは、ふさわしいポジションをお選びください。

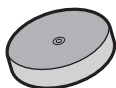
- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードをご連絡ください。
- 下記の部品および価格は2010年12月現在のもので変更する場合があります。価格は希望小売価格(税抜価格)です。

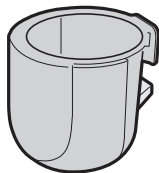
●フィルター

流通コード
217 337 0428
1,890円(1,800円)



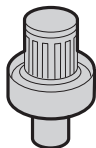
●ダストカップ

流通コード
EC-ST12-S(シルバー系)
217 137 0334
EC-ST12-R(レッド系)
217 137 0335
EC-ST12-N(ゴールド系)
217 137 0336
各 2,520円(2,400円)



●筒型フィルター

流通コード
217 407 0027
1,470円(1,400円)



●回転ブラシ

流通コード
217 310 0221
2,940円(2,800円)



保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理を依頼されるときは 持込修理

- 1 「こんなときは？」(16, 17 ページ) を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

販売店名
お買いあげの際に記入 電話 () -
されると便利です。 お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

補修部品について

部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中

事故防止のため、すぐに「切」を押して、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。 <http://www.sharp.co.jp/support/>

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00
(年末年始を除く)

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談 など

【修理相談センター】(沖縄地区を除く)



0120 - 02 - 4649

携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00
●日曜・祝日：9:00～17:00
(年末年始を除く)

※「持込修理」「部品購入」をご希望の方は、下記の〈補足〉をご覧ください。

■〈IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄地区の方〉は…

	IP電話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄地区	「那覇サービスセンター」098 - 861 - 0866 (月～金 9:00～17:40)	



補足

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

地区別窓口

■受付時間 *月曜～土曜：9:00～17:40 (祝日など弊社休日を除く)
(但し、沖縄地区)は……*月曜～金曜：9:00～17:40 (祝日など弊社休日を除く)

北陸地区

●金沢 サービスセンター：076-249-2434
〒921-8801 石川郡野々市町御経塚4-103

近畿地区

●京都 サービスセンター：075-672-2378
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
●大阪 テクニカルセンター：06-6794-5611
〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
●阪神 サービスセンター：06-6422-0455
〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10
●神戸 サービスセンター：078-452-7009
〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4-12-6

中国地区

●広島 サービスセンター：082-874-8149
〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4

四国地区

●高松 サービスセンター：087-823-4901
〒760-0065 高松市朝日町6-2-8

九州地区

●福岡 サービスセンター：092-572-4652
〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1

沖縄地区

●那覇 サービスセンター：098-861-0866
〒900-0002 那覇市曙2-10-1

北海道地区

●札幌 サービスセンター：011-641-4685
〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17

東北地区

●仙台 サービスセンター：022-288-9142
〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27

関東地区

●宇都宮 サービスセンター：028-637-1179
〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41
●さいたま サービスセンター：048-666-7987
〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2
●東東京 サービスセンター：03-5692-7765
〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17
●多摩 サービスセンター：042-548-1391
〒190-0023 立川市柴崎町6-10-17
●千葉 サービスセンター：043-298-5681
〒262-0013 千葉市花見川区横橋町1629-4
●横浜 サービスセンター：045-753-4647
〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23

東海地区

●静岡 サービスセンター：054-344-5781
〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1
●名古屋 サービスセンター：052-332-2623
〒454-0011 名古屋市中区川山王3-5-5

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2010.07)

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でごみと空気を遠心分離。空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでごみが溜まってもパワーが持続※し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ごみが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

※掃除機の風量を測定した当社試験において、未使用のダストカップで試験ごみ吸引前の初期データと、ゴミ捨てラインまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。



「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。



シャープサポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、取扱説明書19ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00 (年末年始を除く)



修理のご相談 など

【修理相談センター】(沖縄地区を除く)



0120 - 02 - 4649

■〈IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄地区の方〉は、取扱説明書19ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00 (年末年始を除く)

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号